

三宅厚志 助教 フロンティア奨励賞受賞

三宅厚志 助教が強磁場フォーラムの第3回強磁場フォーラムフロンティア奨励賞を受賞しました。この賞は、日本の研究機関で強磁場に関連した研究において、新しい着想で優れた成果をあげ、強磁場分野の発展に貢献した若手研究者に与えられるものです。受賞対象となった研究は「磁場に依存しない温度計の開発によるウラン系超伝導体におけるメタ磁性転移と超伝導の研究」です。

関連情報 物性研ニュース

<http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/news2.html?pid=14516>

研究内容の詳細については以下の論文をご参照ください。

1. A. Miyake *et al.* “Capacitive detection of magnetostriction, dielectric constant, and magneto-caloric effects in pulsed magnetic fields”, *Rev. Sci. Instrum.* **91**, 105103/1-9 (2020).
2. A. Miyake *et al.* “Metamagnetic transition in heavy fermion superconductor UTe_2 ”, *J. Phys. Soc. Jpn.* **88**, 063706/1-5 (2019).
3. A. Miyake *et al.*, “Enhancement and discontinuity of effective mass through the first-order metamagnetic transition in UTe_2 ”, *J. Phys. Soc. Jpn.* **90**, 103702/1-5 (2021).

